

片頭痛の説明

やまおか耳鼻咽喉科

1. 耳鼻咽喉科で治療する片頭痛

- 1) 片頭痛からめまいや難聴の発作を繰り返す場合があります、前庭性片頭痛と呼ばれます。
- 2) メニエール病様の回転性めまいや、低音の難聴を繰り返します。メニエール病と明確な区別はつきません。
- 3) 片頭痛の治療を行うことで、めまいや難聴の発作を抑えることができます可能性があります。耳鼻咽喉科では、主にめまいや耳の症状をコントロールするために片頭痛の治療を行います。
- 4) 耳鼻咽喉科の治療で、頭痛のコントロールがおもわしくない場合や、頭痛が片頭痛でない可能性がある場合は、脳神経外（内）科での治療が必要になります。

2. 片頭痛の治療

- 1) 片頭痛の予防薬を継続して内服します。効果が出るのに1ヵ月ぐらいかかります。有効な場合は、6ヵ月位の継続した内服が必要です。
- 2) 頭痛発作を起こさないように、日常での予防が大切です。
- 3) 頭痛発作が起きた時は、片頭痛用の内服薬を使用します。頭痛が起き始めた時、または起きる予感がしたときに早めに内服することが大切です。いくつか種類があり、人によって合う合わないが大きいので、試しながら合う薬を探します。

3. 片頭痛の予防

- 1) ストレス、睡眠障害、臭い、光、音などが頭痛発作を引き起こすことがあります。
- 2) 天候の変化や、月経周期の関係で頭痛が起きることもあります。
- 3) 避けることができるものは、できるだけ避ける工夫が大切です。
- 4) 詳細は、リンク先のパンフレットなどをご参照ください。

〈当院のホームページや、院内の説明用iPadをご覧ください〉

片頭痛の誘因・予防

<http://www7b.biglobe.ne.jp/yamaoka-ent/mig.pdf>



片頭痛のパンフレット

<http://www7b.biglobe.ne.jp/yamaoka-ent/mig-panf.pdf>

